

コースガイド

No.1 PAR4 404Y



富士山に向かって豪快に打ち下ろすパー4。見た目よりフェアウェイは広いので、第一打は方向を定めてフルショット。

No.2 PAR3 136Y



やや打ち下ろしのパー3。グリーン手前のバンカーは絶対に避けるのがパーを取る条件。

No.3 PAR4 441Y



たっぷり距離のあるパー4。『ハンディキャップ1』の最も難しいホール。左の林はOB。

No.4 PAR4 346Y



珍しくフェアウェイの狭いホール。ティーショットは左を避けてやや右狙い。グリーンは奥へやや下がっているので手前から攻略。

No.5 PAR3 158Y



やや打ち上げのパー3。グリーンは大きいので充分ワンオンのチャンス有り。

No.6 PAR5 478Y



フェアウェイが少し左傾斜なのでティーショットは右目ねらい。グリーンは砲台なのでアプローチは高いボールで攻める。

No.7 PAR4 366Y



砲台のグリーンはガードバンカーにしっかりガードされているのでアプローチショットの正確性がスコアメイクの決め手。

No.8 PAR4 328Y



右にドッグレッグしているパー4。右の山を越えてショートカットを狙うには勇気と飛距離が必要。

No.9 PAR5 486Y



打ち上げていくのでボールにランが出ない分長く感じる。右はOBだが左は広い。第1打、第2打とも飛距離が要求されるタフなホール。

No.10 PAR4 302Y



ミドルホールの中で最もパーを拾いやすいホール。フェアウェイは広いがティーショットで立つ方向に注意し、右に押し出さない。

No.11 PAR4 392Y



ティーショットは富士山に向かって豪快にフルショットできる名物ホール。富士山が見えなかったら晴れた日にもう一度くる価値はある。

No.12 PAR4 316Y



なだらかな打ち上げホール。グリーンは大きくパーオンの確率は高いが傾斜がきついので上に付けると大変。

No.13 PAR5 523Y



フェアウェイは広いのでゆっくりティーショットできる。グリーンも比較的やさしい。

No.14 PAR3 159Y



池越えのショートホール。グリーン左のバンカーに入ると寄せが難しい。グリーンは大きく、受けているのでピンをデットに狙う。

No.15 PAR4 441Y



距離が長いのでドライバーの飛距離が要求される。左側がOBゾーンなので右サイドから攻めるのが安全。

No.16 PAR3 128Y



距離のないパー3。グリーンオーバーは厳禁。手前から攻めるのが上策。このホールは絶対パーが欲しい。

No.17 PAR4 396Y



まっすぐで距離のあるパー4。ティーショットはやや左サイドの木が目標。フェアウェイが少し右傾斜。

No.18 PAR5 480Y



やや打ち上げのパー5、バンカーの中に松の木がある名物ホール。グリーンは傾斜があり難易度は高い。アプローチがスコアメイクのカギ。